

テーマ2

安全・安心なまちづくり



柱 (1) 暮らしに必要な環境を整えるまち

枠組み（施策） ①環境



取組内容

街灯のLED化やごみ出し支援事業といった市民の暮らしやすさと、ビオトープ整備等による自然環境保全を両立させ、人と自然の共生及び調和を図ります。

基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

指 標	基準値 H29	実績値					目標値
		R2	R3	R4	R5	R6	R6
		R7	R8	R9	R10	R11	R11
防犯灯の総設置数*1	9,748 基	9,948 基	10,024 基	10,085 基	10,124 基	10,177 基	10,700 基
							10,700 基
LED 化率*1	73.0%	85.0%	86.0%	87.0%	88.0%	89.5%	83.0%
							90.0%
「河川、樹木などの自然環境の保全」に対する満足度 (%) *2	58.0%	—	—	—	61.1%	—	63.0%
							68.0%
	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R6
		R7	R8	R9	R10	R11	R11
高齢者・障がい者世帯等ごみ収集事業者の利用者数(ふれあい収集)*3	86 人	100 人	109 人	122 人	147 人	131 人	90 人
							200 人
高齢者・障がい者世帯等ごみ収集事業者の利用者数(粗大収集)※年度内延べ件数*3	120 件	130 件	135 件	146 件	131 件	150 件	170 件
							200 件

*1：市民生活部生活安全課調べ

*2：「市民アンケート」結果

*3：市民生活部環境課：「高齢者・障がい者世帯等ごみ収集事業（利用実績）」参照

■実施事業

1	事業名	生活環境整備事業		担当課	生活安全課		
	事業概要	ロードミラーや防犯灯の設置により生活安全上の環境整備を行います。	令和7年度	内容	ロードミラーの修繕・設置やLED防犯灯の設置、更新。 【増減理由】 R7 令和7年度にはロードミラーの一斉点検及び台帳更新を予定しているため（前は令和元年度に実施）		
					事業費(千円)	方向性	
					R7年度	R8年度	R9年度
				16,343	↗	↘	→
2	事業名	環境保全啓発事業		担当課	環境政策課		
	事業概要	身近な野鳥の観察やごみ拾いを通じて、自然と人との共生や自然環境の保全についての環境学習を実施します。細川町増田地内の溜池周辺に残されている多様な生物種保全のため、増田地区及び三木自然愛好研究会へ清掃管理を委託します。	令和7年度	内容	・増田ふるさと公園の整備。 ・自然観察会の実施。 ・増田ふるさと公園維持管理の委託。 【増減理由】 R7 光熱水費の価格高騰によるもの。		
					事業費(千円)	方向性	
					R7年度	R8年度	R9年度
				186	↗	→	→
3	事業名	ごみ処理施設建設関連環境整備		担当課	環境課		
	事業概要	ごみ処理施設周辺の環境整備を行います。	令和7年度	内容	・市民ふれあい広場清掃管理の委託。 ・ごみ処理施設建設関連環境整備事業費補助金の交付。 【増減理由】 R7 管理用消耗品費の増		
					事業費(千円)	方向性	
					R7年度	R8年度	R9年度
				4,084	↗	→	→
4	事業名	大阪湾広域埋立処分施設管理		担当課	環境課		
	事業概要	大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業に係る事業を行います。	令和7年度	内容	・大阪湾圏域広域処理場整備事業負担金。 【増減理由】 R7 負担金の増		
					事業費(千円)	方向性	
					R7年度	R8年度	R9年度
				736	↗	→	→

(方向性：拡充↗ 継続→ 縮小↘)

5	事業名	じん介処理一般管理		担当課	環境課			
	事業概要	清掃センター事務所の管理並びに業務管理の事務を行います。ごみの排出方法等の啓発を図るため、ごみカレンダーの作成や街頭キャンペーンを実施します。	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみカレンダーの作成。 ・ごみ分別アプリの利用。 ・街頭キャンペーン配布品。 【増減理由】 R7 カレンダー作成経費の増			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
	2,976	↑	→	→				
6	事業名	ふれあい収集事業		担当課	環境課			
	事業概要	ごみを自らごみステーションへ持ち出すことが困難な世帯を訪問し、ごみを収集します。	令和7年度	内容	ごみを自らごみステーションへ持ち出すことが困難な高齢者又は障がい者のみで構成される世帯を訪問し、ごみを収集。			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
	419	→	→	→				
7	事業名	粗大ごみ かけつけ隊		担当課	環境課			
	事業概要	粗大ごみを処分することが困難な高齢者又は障がい者のみで構成される世帯を訪問し、粗大ごみを運搬及び処分します。	令和7年度	内容	粗大ごみを処分することが困難な高齢者又は障がい者のみで構成される世帯を訪問し、粗大ごみを運搬及び処分。			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
	479	→	→	→				
8	事業名	じん芥収集事業		担当課	環境課			
	事業概要	市内で発生した家庭ごみ等を定期的に収集運搬します。	令和7年度	内容	市内で発生した家庭ごみ等を定期的に収集運搬。 ステーション数 1158 箇所 【増減理由】 R7 委託料の減			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
	193,144	↓	→	→				
9	事業名	し尿収集事業		担当課	環境課			
	事業概要	公共下水道整備の未整備地域などの一般住宅や事業所等からし尿を収集運搬します。	令和7年度	内容	し尿収集業務を2社に委託し、それに係る処理手数料の徴収を市直営で実施。			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
	50,404	→	→	→				

10	事業名	浄化槽事務事業		担当課	下水道課		
	事業概要	令和7年度	内容	合併浄化槽設置補助金の交付（個人負担 6 割を除いた 4 割の額に国費 1/3、市費 2/3、補助金の上限あり）			
				事業費(千円)	方向性		
8,860	→	→	→				
11	事業名	じん芥収集事業		担当課	環境課		
	事業概要	令和7年度	内容	作業補助員（会計年度任用職員）7名（内夏季3名）を配置し、事業を実施。 【増減理由】 R7 積算単価の増及び埋立処分施設管理事業を統合			
				事業費(千円)	方向性		
48,964	↗	→	→				
12	事業名	吉川クリーンセンター管理事業		担当課	環境課		
	事業概要	令和7年度	内容	吉川クリーンセンターに搬入されたごみを分別し、ごみの処分と資源化。 【増減理由】 R7 委託料の減			
				事業費(千円)	方向性		
11,076	↘	→	→				
13	事業名	吉川クリーンセンター管理事業		担当課	環境課		
	事業概要	令和7年度	内容	会計年度任用職員2名を配置し、事業を実施。 【増減理由】 R7 積算単価の増			
				事業費(千円)	方向性		
9,556	↗	→	→				
14	事業名	じん芥処理施設管理事業		担当課	環境課		
	事業概要	令和7年度	内容	家庭ごみ等を焼却施設及び粗大施設で適正処理。 廃蛍光灯をリサイクル処理。 【増減理由】 R7 委託料の減			
				事業費(千円)	方向性		
847,047	↘	→	→				

15	事業名	埋立処分施設改修事業		担当課	環境課		
	事業概要		令和7年度	内容	浸出水施設の機器改修。 R5年度は、調整槽攪拌ミキサー、反応槽攪拌機、汚泥ポンプ更新。 R6年度以降も順次機器改修。		
				事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度
	11,000	→	→	→			
16	事業名	し尿処理施設施設整備・運営事業		担当課	環境課		
	事業概要		令和7年度	内容	・R3年度 施設整備方針の決定 ・R4～5年度 発注設計・入札 ・R6～7年度 実施設計・工事施工 ・R8年度～ 運営維持管理 【増減理由】 R7 大規模改修最終年度(工事量大) R8 運営維持管理事業へ移行		
				事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度
	1,623,081	↑	↓	→			
17	事業名	し尿処理施設管理事業		担当課	環境課		
	事業概要		令和7年度	内容	クリーンセンターの運転と施設の維持管理。 【増減理由】 R7 施設改修事業にかかる電気代、上下水道代の立替分の増及び設備の点検整備費の増 R8 設備の点検整備等の委託事業及び薬品等の消耗品費の再配分により減		
				事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度
	83,344	↑	↓	→			
18	事業名	自然環境保全活動事業補助金		担当課	環境政策課		
	事業概要		令和7年度	内容	自然環境保全活動事業への補助金交付。(1団体上限5万円)		
				事業費(千円)	方向性		
	100	→	→	→			

19	事業名	清掃センター じん芥収集車の更新		担当課	環境課		
	事業概要	ごみ収集に多大な影響を及ぼすため、購入後の経過年数や走行距離の長いじん芥収集車を順次更新する。	令和7年度	内容	経年劣化等が進んできた車両では故障も多くなるため、そのうちの1台を更新する。 【増減理由】 R7 入札減（債務負担行為）		
				事業費(千円)	方向性		
				9,460	R7年度	R8年度	R9年度
				↘	→	→	
20	事業名	公共施設照明LED化事業		担当課	経営管理課		
	事業概要	令和9年12月末で照明用蛍光灯ランプの製造が終了することから、LED化が完了していない公共施設の照明をLED化する。	令和7年度	内容	令和7・8年度の2年間で公共施設48施設の照明をLED化する。 令和7年度…22施設 令和8年度…26施設		
				事業費(千円)	方向性		
				124,530	R7年度	R8年度	R9年度
				新規	→	—	
21	事業名	三木市環境総合計画中間見直し		担当課	環境政策課		
	事業概要	三木市環境基本条例に基づき、令和3年4月に第3次三木市環境総合計画を策定し、策定から5年が経過し、国内外の動向や、市内の環境分野における諸計画の策定や見直しなどの変化を反映させるため、本計画の見直しを実施する。	令和7年度	内容	・計画の中間見直し事業		
				事業費(千円)	方向性		
				5,540	R7年度	R8年度	R9年度
				新規	—	—	
22	事業名	2期埋立処分場道路側溝等移設及び浸出水集水ピット嵩上げ等事業		担当課	環境課		
	事業概要	2期埋立処分場の小段埋立完了に伴い、次期小段の埋立準備を行う	令和7年度	内容	搬入路側溝等移設工事及び浸出水集水ピット嵩上工事等		
				事業費(千円)	方向性		
				5,000	R7年度	R8年度	R9年度
				新規	—	—	
23	事業名	清掃センター管理棟火災受信機等改修・修繕事業		担当課	環境課		
	事業概要	経年劣化による火災受信機を更新する	令和7年度	内容	火災受信機の更新		
				事業費(千円)	方向性		
				1,600	R7年度	R8年度	R9年度
				新規	—	—	

24	事業名	1 期埋立処分場埋設管調査事業		担当課	環境課		
	事業概要	1 期埋立処分場の地下埋設管の劣化度を調査する	令和7年度	内容	浸出水排水管及び雨水排水管の劣化度をカメラ調査により実施		
				事業費(千円)	方向性		
					R7 年度	R8 年度	R9 年度
900	新規	—	—				
25	事業名	1 期埋立処分場沈砂池浚渫及び遮光ネット更新事業		担当課	環境課		
	事業概要	1 期埋立処分場の沈砂池の浚渫及び遮光ネットを更新する	令和7年度	内容	既設遮光ネットの撤去及び浚渫、新規遮光ネットの設置		
				事業費(千円)	方向性		
					R7 年度	R8 年度	R9 年度
2,300	新規	—	—				
26	事業名	廃棄物減量化促進事業		担当課	環境政策課		
	事業概要	ごみの焼却処分の際に発生する二酸化炭素の発生抑制による地球温暖化防止をはじめとした、脱炭素につながる運動「デコ活」の推進の一環として、生ごみの再資源化を促し、ごみの減量化を図るための機器等の購入費用の一部を補助する。	令和7年度	内容	生ごみ処理機器等の購入費用に対する補助。		
				事業費(千円)	方向性		
					R7 年度	R8 年度	R9 年度
3,044	新規	→	→				

柱 (1) 暮らしに必要な環境を整えるまち

枠組み(施策) ② エネルギー



取組内容

市の行事等において環境へ配慮するとともに、事業者や市民へ省エネルギーやエコに関する啓発活動を行い、自然環境保全を両立させ、人と自然の共生及び調和を図ります。

基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

指 標	基準値 H30	実績値					目標値
		R2	R3	R4	R5	R6	R6
		R7	R8	R9	R10	R11	R11
「自然エネルギーの有効活用」に対する満足度(%) *1	47.8%	—	—	—	51.6%	—	55.0%
							60.0%
市域の事務事業における温室効果ガス排出量 *2	679 千 t-CO2	703 千 t-CO2	696 千 t-CO2	—	—	—	—
						(R9.4)	428.1 千 t-CO2

*1: 「市民アンケート」結果

*2: 市民生活部環境政策課調べ

実施事業

1	事業名	環境保全啓発事業		担当課	環境政策課		
	事業概要	令和7年度	内容	プラスチックゴミ削減地球温暖化対策のため、来場者にエコグッズを配布。			
				事業費(千円)	方向性		
200	R7年度	R8年度	R9年度	→	→	→	
2	事業名	省エネ家電買い替え促進事業		担当課	環境政策課		
	事業概要	令和7年度	内容	5万円以上の省エネ家電(エアコン、テレビ、冷蔵庫)に買い替えた場合、購入額の20%(上限2万円)を補助する。			
				事業費(千円)	方向性		
10,000	R7年度	R8年度	R9年度	→	→	→	

(方向性: 拡充↗ 継続→ 縮小↘)

柱 (1) 暮らしに必要な環境を整えるまち

枠組み(施策) ③利活用(循環型社会)



取組内容

3R(リユース・リデュース・リサイクル)や地域で出たごみを地域で活用するゼロエミッション活動を推進するとともに、住民への環境学習の機会を提供するなどの啓発を行います。

基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

指標	基準値 H29	実績値					目標値
		R2	R3	R4	R5	R6	R6
		R7	R8	R9	R10	R11	R11
一人当たり1日のごみの排出量*1	892g/人日			892g/人日		— (R8.8)	—
							842g/人日
	H30	R2	R3	R4	R5	R6	R6
		R7	R8	R9	R10	R11	R11
「ごみの分別、リサイクル活動の推進」に対する満足度(%)*2	79.0%	—	—	—	81.3%	—	82.0%
							85.0%

*1: 三木市一般廃棄物処理基本計画

*2: 「市民アンケート」結果

実施事業

1	事業名	保健衛生事業		担当課	環境政策課		
	事業概要	地域の衛生と市民の健康の増進を図るため、保健衛生推進協議会に対し、業務委託を行います。	令和7年度	内容 ・保健衛生業務の委託。 ・ごみ出しマナーの啓発、配布。 ・ごみの資源化の推進。 【増減理由】 R7 決算状況により▲200千円	事業費(千円)		
方向性							
R7年度					R8年度	R9年度	
				2,000	↓	→	→

(方向性: 拡充↗ 継続→ 縮小↘)

2	事業名	ごみ資源化奨励事業		担当課	環境政策課			
	事業概要	ごみの減量、資源化を推進するため、集団回収奨励金等を交付します。	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・資源化奨励金の交付。 ・リサイクル活動奨励金の交付。 ・古紙自主回収活動奨励補助金の交付。 【増減理由】 R7 決算状況により、減額。			
					事業費 (千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
15,680	↘	→	→					
3	事業名	ごみ循環型社会構築事業		担当課	環境政策課			
	事業概要	三木市の将来のごみ処理について、検討し、新ごみ処理施設建設の準備を進めます。R13年4月次期ごみ処理施設稼働開始に向けて各年度必要な設計工事などを行います。	令和7年度	内容	R3年度 <ul style="list-style-type: none"> ・整備基本計画策定。 ・整備に係るPFI導入可能性調査。 ・土地鑑定。 ・用地測量調査、地質・解析調査。 R4年度 <ul style="list-style-type: none"> ・整備基本設計策定。 【増減理由】 R7 R5-6にかけてのコスト縮減検討を終え、事業再開するため。R7-8で発注支援に係る委託業務等を実施する。 R9 R9より造成工事等に着手予定。			
					事業費 (千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
80,736	↑	→	↑					
4	事業名	空きびん収集委託事業		担当課	環境政策課			
	事業概要	空きびんを回収し、再資源化を推進します。	令和7年度	内容	空きびん収集運搬委託。 【増減理由】 R8,9 人件費及び原油価格の高騰による委託料の増加が見込まれるため			
					事業費 (千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
17,031	→	↑	↑					
5	事業名	三木市推進事業(地球温暖化対策関係)		担当課	環境政策課			
	事業概要	市民や事業者の自発的な地球温暖化対策への取組を促すため、首長が先頭に立ち、市民・事業者・各種団体と連携して、国が提唱する「デコ活」を推進します。	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市民向けセミナーを開催。 ・市の各イベントにおいて、普及啓発活動の実施。 ・省エネ家電の買い替え促進事業の実施。 ・フードドライブ事業の実施。 			
					事業費 (千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
343	→	→	→					

(方向性：拡充↑ 継続→ 縮小↘)

6	事業名	プラスチック資源循環事業		担当課	環境政策課		
	事業概要	現在、RPF化しているプラスチックごみを、ペレット化及び再製品化することにより更なるプラスチックごみの資源循環を図る。国の認定を受けるためにはプラスチックごみの組成調査及び再商品化計画の策定が必要であり、組成調査及び再商品化計画の実施する。	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・プラスチック資源組成分析業務 ・再商品化計画の検討、作成業務 		
					事業費(千円)	方向性	
				2,500	R7年度	R8年度	R9年度
				新規	→	→	

柱 (1) 暮らしに必要な環境を整えるまち

枠組み(施策) ④公共交通



取組内容

公共交通の利便性を向上させ市民に利用を啓発します。また、神戸電鉄を本市の基幹交通と位置づけ、駅を中心としたまちづくりを推進するとともに、幹線バス等の地域に密着した公共交通を効率的かつ持続可能なものとします。

基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

指 標	基準値 H29	実績値					目標値
		R2	R3	R4	R5	R6	R6
		R7	R8	R9	R10	R11	R11
神戸電鉄粟生線市内各駅利用者数*1	301万人			301万人	310万人	— (R7.7)	—
							319万人
バス路線1便当たり利用者数*1	12.28人/便			12.28人/便			—
							12.85人/便

*1：「新たな公共交通網の計画策定に向けたアンケート調査」結果

実施事業

1	事業名	公共交通ネットワーク検討事業		担当課	交通政策課			
	事業概要	三木市地域公共交通検討協議会を開催し、「三木市地域公共交通網形成計画」の進行管理を行うとともに、「三木市公共交通総合時刻表」の発行等を行います。	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> 三木市地域公共交通検討協議会を随時開催。 三木市公共交通総合時刻表の発行 			
					事業費(千円)	方向性		
					971	R7年度	R8年度	R9年度
					→	→	→	

(方向性：拡充↗ 継続→ 縮小↘)

2	事業名	自由が丘中公園バス待合施設管理事業		担当課	交通政策課			
	事業概要	自由が丘中公園バス待合施設の指定管理者制度による管理運営を行います。	令和7年度	内容	指定管理者制度による管理運営。施設管理、バスの案内、自主事業（買い物支援）等 【増減理由】 R7 西側駐車場の防犯カメラの更新及び北側法面防草シートの更新に伴い、工事費が発生するため。 R8 R7の防犯カメラ更新及び北側法面防草シートの更新の完了に伴い、工事費が減少するため。			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
	7,455	↑	↓	→				
3	事業名	バス対策事業		担当課	交通政策課			
	事業概要	市民生活に必要な不可欠なバス路線を確保・維持するため、バス事業者に対し運行赤字を補助します。また、市内バス運賃の一律運賃制を継続するとともに、正規運賃と一律運賃との差額をバス業者に補填します。	令和7年度	内容	・バス事業者に対する運行赤字の補助及び一律運賃制による正規運賃と一律運賃との差額の補填。 ・市内パークアンドライド駐車場（中国自動車道吉川インター駐車場など）の適正な維持管理（除草など）を実施。 【増減理由】 R7 物価高騰による赤字バス運行維持対策補助金が増加するため。 R8 別所、三木南、志染地区へのデマンド型交通導入に際して、廃止を含めた大幅な路線バスの見直しを行い、赤字バス運行維持対策補助金の削減が見込めるため。			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
	336,620	↑	↓	→				
4	事業名	地域ふれあいバス運行事業		担当課	交通政策課			
	事業概要	公共交通空白地における地域住民の生活交通を確保するため、地域ふれあいバスを運行します(口吉川、別所、自由が丘及び細川地域)。	令和7年度	内容	関係団体との連携による地域ふれあいバスの運行。 【増減理由】 R7 デマンド型交通導入に伴い、路線数が減少し、運行経費が減少するため。 R8 デマンド型交通導入に伴い、路線数が減少することと、利用実態に合わせた見直しを検討するため、運行経費の減少が見込めるため。			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
	9,628	↓	↓	→				

5	事業名	神戸電鉄粟生線活性化事業		担当課	交通政策課			
	事業概要		令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道安全輸送設備等整備事業補助金の交付。 ・神戸電鉄福祉パスの交付。 ・学校等の行事に係る神戸電鉄利用助成金の交付 【増減理由】 R7 神戸電鉄(株)の鉄道安全輸送設備事業補助金に係る対象事業費の増加に伴い、補助金が増加するため。			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
	68,091	↗	→	→				
6	事業名	神戸電鉄粟生線増便運行事業		担当課	交通政策課			
	事業概要		令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・社会実験(2年間)による増便を実施し、運行経費等を負担。 			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
	18,000	→	→	→				
7	事業名	神戸電鉄粟生線三木駅管理事業		担当課	交通政策課			
	事業概要		令和7年度	内容	神戸電鉄粟生線三木駅の維持管理			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
	3,162	→	→	→				

柱 (2) 持続可能なまち

枠組み(施策) ① 共生社会



取組内容

研修及び学習機会等を通じて多文化共生の考え方を市全体に広めるとともに、外国人市民への行政支援に取り組むことで、外国人の方も本市で安心して暮らし、地域で活躍できる環境を創ります。

基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

指標	基準値 H30	実績値					目標値
		R2	R3	R4	R5	R6	R6
		R7	R8	R9	R10	R11	R11
「国際交流の促進」に対する満足度 (%) *1	49.8%	—	—	—	52.0%	—	60.0%
							75.0%
「だれもが平等で差別のないまちづくり」に対する満足度 (%) *1	57.7%	—	—	—	55.7%	—	68.0%
							75.0%
「行政と市民による協働のまちづくり」に対する満足度 (%) *1	45.7%	—	—	—	46.7%	—	60.0%
							70.0%

*1: 「市民アンケート」結果

実施事業

1	事業名	国際交流事業	担当課	市民協働課
	事業概要	多文化共生のまちづくりを推進するため、三木市国際交流協会と連携を図りつつ、姉妹都市交流や異文化理解に係る企画、施策を実施します。	令和7年度	内容 姉妹都市フェデレーション市とのオンライン交流。 三木市国際交流協会の運営支援。 【増減理由】 R7 姉妹都市フェデレーション市との交流をオンライン交流としたため R8 姉妹都市フェデレーション市へ訪問団派遣。バイセリア市との提携60周年を迎えるため、派遣又は受入等の事業を予定。 R9 姉妹都市フェデレーション市訪問団受入。姉妹都市バイセリア市との提携60周年を迎えるため、派遣又は受入等の事業を予定。
			事業費(千円)	方向性
			7,049	R7年度 ↓ R8年度 ↑ R9年度 →

(方向性: 拡充↗ 継続→ 縮小↘)

2	事業名	多文化共生事業		担当課	市民協働課		
	事業概要	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> 外国人住民等からの生活相談窓口体制の強化。 職員や住民向けの研修や講座の実施。 多文化共生推進事業の委託（日本語教室、ボランティアの育成、相談窓口多言語対応支援、翻訳）。 AI 翻訳プラットフォームの使用料。 	事業費 (千円)		
					方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度
				3,523	→	→	→
3	事業名	多文化共生推進プラン策定事業		担当課	市民協働課		
	事業概要	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> 策定した「三木市多文化共生推進プラン」について、進捗状況や目標の達成状況を整理し、「三木市多文化共生推進プラン策定検証委員会」において検証する。 庁内関係各課において、計画の策定（Plan）、計画に基づく取り組み（Do）、その達成状況を定期的に把握し、点検・評価した上で（Check）、その後の取組を改善する（Action）一連のPDCAサイクルにより行う。 <p>【増減理由】</p> R7 令和6年度に多文化共生プランの印刷等を行った分の減 R9 令和11年度のプラン改定に向けて検証等の事前準備を行うため増額。	事業費 (千円)		
					方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度
				185	↘	→	↗

柱 (2) 持続可能なまち



枠組み(施策) ②広域連携

取組内容

本市が参画している協議会等において広域での取組を検討します。また、大規模災害の発生確率が少ない本市の特性を生かし、災害応援体制の拠点となる取組を広域的かつ公民の絆を超えて進めます。

基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

指標	基準値 H30	実績値					目標値
		R2	R3	R4	R5	R6	R6
		R7	R8	R9	R10	R11	R11
「広域行政の推進」に対する満足度 (%) *1	48.2%	—	—	—	48.4%	—	55.0%
							60.0%

*1: 「市民アンケート」結果

実施事業

1	事業名	【再掲】神戸電鉄粟生線活性化事業	担当課	交通政策課				
	事業概要	関係機関と連携し、神戸電鉄粟生線の安全性の確保、サービスの向上を図るとともに、神戸電鉄粟生線活性化協議会に参画し、粟生線をはじめとした地域公共交通の維持・活性化に取り組みます。	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道安全輸送設備等整備事業補助金の交付。 ・神戸電鉄福祉パスの交付。 ・学校等の行事に係る神戸電鉄利用助成金の交付。 【増減理由】 R7 神戸電鉄株の鉄道安全輸送設備事業補助金に係る対象事業費の増加に伴い、補助金が増加するため。			
					事業費 (千円)	方向性		
					68,091	R7年度	R8年度	R9年度
				↗	→	→		

(方向性: 拡充↗ 継続→ 縮小↘)

柱 (2) 持続可能なまち



枠組み(施策) ③公共施設マネジメント

取組内容

公共施設とインフラについては、規模の適正化と計画的な修繕を行います。また、老朽化した学校園については、再編方針に沿って計画的な施設改修を進めます。

基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

指標	基準値 H29	実績値					目標値
		R2	R3	R4	R5	R6	R6
		R7	R8	R9	R10	R11	R11
人口規模や市民ニーズに適合した公共施設等の総面積*1	32万㎡	32.5万㎡	32.5万㎡	32.3万㎡	32.2万㎡	— (R7.6)	31.4万㎡
							29.7万㎡

*1：総務部経営管理課調べ

実施事業

1	事業名	公有財産管理事業		担当課	財政課		
	事業概要	安全・安心な行政サービスを提供できるように、市有地（主に普通財産）などの公共施設の適切な管理と役割を終えて使用しなくなった施設の土地・建物の処分を行います。	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設に係る傷害保険等に参加。 普通財産の維持管理。 普通財産（土地・建物）の売却または賃貸に係る用地測量、不動産鑑定業務。 【増減理由】 R7 普通財産となった公共施設等の所属替による増（デイサービスひまわりほか）		
					事業費（千円）	方向性	
				32,720	↑	→	→
2	事業名	公共施設マネジメント事業		担当課	経営管理課		
	事業概要	持続可能な行政サービスを提供できるように、人口規模や市民ニーズに適合した公共施設等の適正規模・適正配置を進めます。	令和7年度	内容	公共施設の再配置に向けた総合的なマネジメント。		
					事業費（千円）	方向性	
				0	→	→	→

(方向性：拡充↑ 継続→ 縮小↓)

3	事業名	ハートフルプラザみき管理事業		担当課	財政課			
	事業概要	安全・安心で持続的な行政サービスを提供できるよう、市民活動の拠点や介護・医療事業の拠点となっているハートフルプラザみきの適切な管理を行います。	令和7年度	内容	ハートフルプラザみきの維持管理。 【増減理由】 R7 人件費増による施設管理委託料の増。組織改編に伴う職員執務室の移動による施設維持管理費の増。			
					事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度	
					15,141	↑	→	→
4	事業名	庁舎管理事業		担当課	財政課			
	事業概要	安全・安心な行政サービスを提供できるよう、市役所本庁舎の適切な管理を行います。	令和7年度	内容	市役所本庁舎の維持管理。 【増減理由】 R7 外壁・防水改修工事の完了による減。 R8 キュービクル更新工事実施による増。			
					事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度	
					180,761	↓	↑	→
5	事業名	自動車管理事業		担当課	財政課			
	事業概要	安全・安心な行政サービスを提供できるよう、市役所本庁舎で集中管理している公用車の維持管理を行います。	令和7年度	内容	集中管理している公用車 32 台分の維持管理。 【増減理由】 R7 車両購入台数の減 (R6年2台→R7年0台)、保有車両の減(R6年33台→R7年32台)			
					事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度	
					17,005	↓	→	→
6	事業名	橋梁維持補修事業		担当課	道路河川課			
	事業概要	三木市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、市道橋の点検及び補修設計・修繕工事を実施します。橋梁の安全性を確保し、総コストの低減と予算の平準化を図り、長寿命化対策を推進します。	令和7年度	内容	法律に基づき、市内全域の市道橋の定期点検及び計画に基づく補修設計・補修工事を実施。 【増減理由】 R7 橋梁長寿命化計画に基づき、必要な補修工事費を確保し、老朽化対策を実施する。 R8 R7に引き続き実施。点検橋梁数が前年度より多いため増加。			
					事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度	
					109,800	↑	↑	→

7	事業名	法定外公共物維持補修事業		担当課	道路河川課			
	事業概要	法定外公共物の点検及び補修設計・修繕工事を実施します。法定外公共物の安全性を確保し、総コストの低減と予算の平準化を図り、老朽化対策を推進します。	令和7年度	内容	法定外公共物の点検及び補修設計・補修工事を実施。 【増減理由】 R7 R6 は点検業務が終了し、R7 は工事費のみとなったため。法定外公共物の補修等を実施する。			
					事業費(千円)	方向性		
					2,000	R7年度	R8年度	R9年度
					↓	→	→	
8	事業名	道路舗装事業		担当課	道路河川課			
	事業概要	みきインフラ・メンテナンス計画及び三木市舗装修繕計画に基づき、道路舗装の点検及び補修工事を実施します。道路舗装の安全性を確保し、総コストの低減と予算の平準化を図り、老朽化対策を推進します。	令和7年度	内容	市内全域の道路舗装の点検及び設計・補修工事を実施。			
					事業費(千円)	方向性		
					67,000	R7年度	R8年度	R9年度
					→	→	→	
9	事業名	教育環境整備事務事業		担当課	教育施設課			
	事業概要	教育環境整備事業を実施するための事務を行います。	令和7年度	内容	公用車(1台)の管理や事務用品の購入。 【増減理由】 R7 旅費の減			
					事業費(千円)	方向性		
					592	R7年度	R8年度	R9年度
					↓	→	→	
10	事業名	小学校施設管理事業		担当課	教育施設課			
	事業概要	小学校13校の施設の点検、維持管理や備品の修繕改修を行います。	令和7年度	内容	小学校施設の点検業務委託や修繕工事。(消防設備点検、浄化槽点検、AEDレンタルなど) 【増減理由】 R7 手数料の減			
					事業費(千円)	方向性		
					81,744	R7年度	R8年度	R9年度
					↓	→	→	
11	事業名	中学校施設管理事業		担当課	教育施設課			
	事業概要	中学校6校の施設の点検、維持管理や備品の修繕改修を行います。	令和7年度	内容	中学校施設の点検業務委託や修繕工事。(消防設備点検、浄化槽点検、AEDレンタルなど) 【増減理由】 R7 修繕費の増			
					事業費(千円)	方向性		
					41,829	R7年度	R8年度	R9年度
					↑	→	→	

12	事業名	特別支援学校施設管理事業		担当課	教育施設課			
	事業概要	特別支援学校の施設の点検、維持管理や備品の修繕改修を行います。	令和7年度	内容	特別支援学校施設の点検業務委託や修繕工事。 (消防設備点検、浄化槽点検、AED レンタルなど) 【増減理由】 R7 特殊建築物定期点検の増			
					事業費 (千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
4,470	↑	→	→					
13	事業名	幼稚園施設管理事業		担当課	教育施設課			
	事業概要	幼稚園4園の施設点検、維持管理や備品の修繕改修を行います。	令和7年度	内容	幼稚園施設の点検業務委託や修繕工事。 (消防設備点検、浄化槽点検、AED レンタルなど) 【増減理由】 R7 修繕費の減			
					事業費 (千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
11,019	↓	→	→					
14	事業名	吉川支所管理事業		担当課	市民生活課			
	事業概要	安心・安全な行政サービスを提供できるように、支所庁舎の適切な管理を行います。	令和7年度	内容	・支所の維持管理。 【増減理由】 R7 照明LED化工事完了による減			
					事業費 (千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
12,423	↓	→	→					
15	事業名	吉川支所自動車管理事業		担当課	市民生活課			
	事業概要	安心・安全な行政サービスを提供できるように、支所配置公用車の維持管理を行います。	令和7年度	内容	・吉川支所配置公用車の維持管理。 ・マイクロバス運行管理業務委託。			
					事業費 (千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
4,346	→	→	→					
16	事業名	吉川健康福祉センター運営事業		担当課	健康福祉課			
	事業概要	市東部地域の保健福祉の拠点として、市民の福祉の向上と地域福祉活動の促進を図ります。また、市民の健康づくりの拠点として機能するように管理運営します。	令和7年度	内容	・施設の運営・維持管理。 ・保守点検・運動指導等の委託。 ・健康づくり事業の実施。 ・健康相談の実施。			
					事業費 (千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
17,717	→	→	→					

17	事業名	吉川分署移転建替え事業(新庁舎建築工事)		担当課	消防本部		
	事業概要	吉川分署移転建設による新庁舎建築工事等を実施する。	令和7年度	内容	新庁舎建築工事及び指令システム等移設を実施 【増減理由】 R7 旧庁舎解体工事実施設計 R8 R7年度で工事完了予定		
				事業費(千円)	方向性		
				5,000	R7年度	R8年度	R9年度
				↑	—	—	
18	事業名	学校施設 消防用設備修繕		担当課	教育施設課		
	事業概要	学校施設の法定点検の結果に基づき消防用設備の更新を行う。	令和7年度	内容	自動火災報知設備、屋内消火栓設備を更新。 【増減理由】 R7 修繕費の減		
				事業費(千円)	方向性		
				10,793	R7年度	R8年度	R9年度
				↓	→	→	
19	事業名	学校施設 プール改修工事		担当課	教育施設課		
	事業概要	老朽化した学校プールを改修し、児童生徒の安全を確保する。	令和7年度	内容	学校プールの老朽化により破損した水槽の防水シートを更新する。 【増減理由】 R7 工事費の増		
				事業費(千円)	方向性		
				21,000	R7年度	R8年度	R9年度
				↑	→	→	
20	事業名	中央公民館等複合施設整備事業		担当課	生涯学習課		
	事業概要	中央公民館等複合施設を整備するにあたり、基本計画策定業務や事業者選定発注支援業務を外部委託するとともに、設計施工の一括発注により複合施設の供用開始をめざす。	令和7年度	内容	令和6年度に基本計画の策定、令和7年度に設計施工の事業者選定を行い、複合施設の早期供用開始をめざす。 【増減理由】 R8 基本設計、実施設計 R9 施工開始予定		
				事業費(千円)	方向性		
				21,657	R7年度	R8年度	R9年度
				→	→	↑	
21	事業名	三木山総合公園屋内プールスタート台更新		担当課	都市政策課		
	事業概要	スタート台の天板が経年劣化により著しく滑り止め機能が剥がれているため更新する。	令和7年度	内容	スタート台(備品)の更新 N=8台		
				事業費(千円)	方向性		
				6,000	R7年度	R8年度	R9年度
				新規	—	—	

22	事業名	非常用発電設備備蓄電池等交換		担当課	消防本部総務課			
	事業概要	防災拠点施設の電源供給を担う非常用予備電源の機能維持を行う。	令和7年度	内容	非常用発電設備の蓄電池及び関連部品の交換及びメンテナンスを実施する。			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
1,100	新規	—	—					
23	事業名	外壁改修工事設計業務委託(自由が丘小及び緑が丘中)		担当課	教育施設課			
	事業概要	老朽化が激しい校舎の長寿命化を図ります。	令和7年度	内容	自由が丘小学校及び緑が丘中学校の外壁改修工事の設計を実施する。			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
10,054	新規	—	—					
24	事業名	屋内運動場空調設備工事設計業務委託(市内中学校)		担当課	教育施設課			
	事業概要	体育活動や部活動において、生徒の熱中症予防を図ります。	令和7年度	内容	三木中学校の体育館の空調設備を整備します。			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
6,000	新規	↑	↑					
25	事業名	旧緑が丘東アフタースクールのプレハブ一部解体		担当課	教育・保育課			
	事業概要	使用用途のないプレハブ棟を解体撤去し、公共施設の適正管理を図ります。	令和7年度	内容	プレハブ2棟分の解体撤去及び付帯工(撤去後の整地・舗装)			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
3,190	新規	—	—					

柱 (3) 防災のまち

枠組み(施策) ①防犯・防災



取組内容

自主防災組織やまちづくり防犯グループの育成、集会所の耐震化費用費用の助成などの体制強化と市民の防犯・防災に関する意識向上に向けた取組を行います。

基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

指標	基準値 H30	実績値					目標値	
		R2	R3	R4	R5	R6	R6	
		R7	R8	R9	R10	R11	R11	
「消防・救急救助体制の整備」に対する満足度 (%) *1	57.1%				57.1%	—	—	60.0%
「災害に強いまちづくり」に対する満足度 (%) *1	50.0%	—	—	—	57.3%	—	—	60.0%
「犯罪の無いまちへの防犯対策」に対する満足度 (%) *1	56.4%	—	—	—	58.3%	—	—	60.0%
								70.0%

*1: 「市民アンケート」結果

実施事業

1	事業名	災害対策事業	担当課	危機管理課				
事業概要		災害発生時に備えるため、地域防災計画などの見直し・整備を進めるとともに、市及び関係機関の役割、連絡体制等を定め、災害時に迅速かつ適切に対応できる体制をつくります。また、非常食や資機材などの補充と指定避難所への分散備蓄を充実させ、災害時の支援体制を整備します。	令和7年度	・アルコール消毒液、簡易ベットなど備蓄品及びアルファ化米など備蓄食料の購入。 ・気象情報の収集、関係機関との連絡に必要な各種システムの適切な保守管理。 【増減理由】 R7 Jアラートアンテナ設置工事、兵庫県衛星通信ネットワークシステム設備更新負担金が追加になったため増額 R8 上記負担金の終了のため				
					事業費(千円)	方向性		
					40,620	R7年度	R8年度	R9年度
				↑	↓	→		

(方向性：拡充↑ 継続→ 縮小↓)

2	事業名	自主防災組織育成事業		担当課	危機管理課			
	事業概要	住民による自主防災組織を強化するため、研修会等を実施するほか、地域の防災力を高めるため、自主防災組織に対して倉庫や資機材の整備、備蓄物資等の購入に要する経費の一部を補助し、防災活動が円滑に行えるように援助するとともに、防災に関する啓発活動を行います。	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・防災に関する研修会の実施。 ・自主防災組織の防災倉庫や防災用資機材の整備、備蓄物資等の購入に要する経費の補助。 ・防災に関するパンフレット・防災教育DVDによる啓発。 【増減理由】 R7 R6年度に比べて自主防災組織資材等補助金の要望地区が減ったため減額			
					事業費(千円)	方向性		
					5,029	R7年度	R8年度	R9年度
		↓	→	→				
3	事業名	防災訓練事業		担当課	危機管理課			
	事業概要	市民をはじめ、市・消防・警察・自衛隊・事業者等が災害時に迅速かつ確に応急対応活動ができるようにするため総合防災訓練を実施します。同時開催する防災フェスティバルと連携し、市民の防災に関する意識の高揚を図りつつ、市民が積極的に参加できる訓練メニューに取り組みます。	令和7年度	内容	総合防災訓練の実施及び防災フェスティバルの開催。 【増減理由】 R7 訓練消耗品増加のため			
					事業費(千円)	方向性		
					2,837	R7年度	R8年度	R9年度
		↑	→	→				
4	事業名	防犯対策事業		担当課	生活安全課			
	事業概要	防犯灯の維持管理に協力します。また、防犯カメラの設置等と防犯活動団体への支援を行います。	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯電気料金の負担。 ・市管理防犯灯の修繕。 ・三木防犯協会分担金の負担。 ・防犯カメラの設置・更新補助。 【増減理由】 R7 地域団体向けの防犯カメラ更新補助を開始			
					事業費(千円)	方向性		
					27,293	R7年度	R8年度	R9年度
		↑	→	→				
5	事業名	犯罪被害者等支援事業		担当課	生活安全課			
	事業概要	犯罪被害者等が受けた精神的被害等の軽減及び回復を図ることを目的に総合的な支援を行います。	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・遺族見舞金の支給。 ・障害見舞金の支給。 ・一時保育に係る補助。 ・家事援助の支援。 ・家賃補助。 			
					事業費(千円)	方向性		
					380	R7年度	R8年度	R9年度
		→	→	→				

6	事業名	県営急傾斜地崩壊対策事業		担当課	プロジェクト推進課			
	事業概要	県が施工する急傾斜地崩壊対策事業の事業費の一部を負担し、事業の推進を図ります。	令和7年度	内容	事業推進に向け、関係機関及び地元と協議を実施。 【増減理由】 R7【渡瀬地区】工事着手のため 【岩宮地区】新規着手のため			
					事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度	
					7,100	↑	→	→
7	事業名	住宅耐震化促進事業		担当課	建築住宅課			
	事業概要	昭和56年5月以前に着工された住宅について、耐震診断・耐震改修計画の策定及び耐震改修工事を行う方に対し、市が費用の一部を補助します。	令和7年度	内容	耐震診断・耐震改修計画の策定及び耐震改修工事の費用の一部を補助。			
					事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度	
					5,730	→	→	→
8	事業名	住宅土砂災害対策支援事業		担当課	建築住宅課			
	事業概要	土砂災害特別警戒区域における住宅の改修に要する経費に対して補助を行い、居住者の人命と財産の保護を図ります。	令和7年度	内容	土砂災害特別警戒区域における住宅の改修に要する経費に対する補助。(上限100万円)			
					事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度	
					1,000	↓	→	→
9	事業名	自主防災訓練推進事業		担当課	消防本部			
	事業概要	各自主防災組織単位での訓練を継続実施し、消火栓ボックスや消火器の使い方、救急法、防災防火講話などを通じて、住民の自主防災能力向上を図ります。	令和7年度	内容	各自主防災組織の訓練指導。			
					事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度	
					75	→	→	→
10	事業名	消防施設管理事業		担当課	消防本部			
	事業概要	消防団器具庫の維持管理と、消防水利の計画的な更新整備を進め、適切な維持管理に努めます。	令和7年度	内容	・消防団器具庫の維持管理。 ・消防水利の維持管理。 【増減理由】 R7 消火栓等の維持管理による減額			
					事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度	
					2,815	↓	→	→

(方向性：拡充↑ 継続→ 縮小↓)

11	事業名	消防施設整備事業		担当課	消防本部		
	事業概要	消防力の強化、保持のため消防署、消防団器具庫、消防車両等の計画的な更新整備を図ります。	令和7年度	内容	・消防団小型動力ポンプ等更新整備。 ・消火栓ボックス等消防施設設置補助。 【増減理由】 R7 消防車両の更新及び施設整備の要望が減少したため減額		
					事業費(千円)	方向性	
9,273	↓	→	→				
12	事業名	消防団運営管理事業		担当課	消防本部		
	事業概要	消防団組織の運営及び身分の保障や、消防団車両の維持管理、施設整備補助を行います。	令和7年度	内容	消防団員の年額報酬及び消防団員の退職報償金、消防団の車両管理(車検等)、消防団員等の災害補償、消防団員の任免。 【増減理由】 R7 条例定数が確定し、平準に戻ったため減額		
					事業費(千円)	方向性	
110,425	↓	→	→				
13	事業名	消防団活動事業		担当課	消防本部		
	事業概要	消防団の円滑な活動のため、被服貸与、活動備品の整備と施設整備に対する補助を行います。	令和7年度	内容	・消防団員の出勤報酬。 ・消防団員用被服、ホース、小型動力ポンプ修繕などに対する補助。 【増減理由】 R7 小型ポンプ等の修理費等の高騰に伴う増額		
					事業費(千円)	方向性	
16,097	↑	→	→				
14	事業名	水防活動事業		担当課	消防本部		
	事業概要	水防業務を円滑に行うため、水防資材等を整備します。	令和7年度	内容	水防資材(土嚢袋、まさ土、Pロープ等)の整備。 【増減理由】 R7 雨衣の更新による増額 R8年度で雨衣の更新完了予定		
					事業費(千円)	方向性	
588	↑	→	↓				
15	事業名	災害対応総合情報システム管理事業		担当課	消防本部		
	事業概要	県、市町、消防本部及び防災関係機関の相互の連携を密にするため、災害情報ネットワークシステムの管理運営を行います。	令和7年度	内容	災害対応総合情報ネットワークシステムの管理運営。		
					事業費(千円)	方向性	
317	→	→	→				

(方向性：拡充↑ 継続→ 縮小↓)

16	事業名	防犯カメラの市設置事業		担当課	生活安全課			
	事業概要	三木市防犯カメラ設置方針を策定し、警察や関係部署と連携しながら市が設置・管理する防犯カメラを計画的に設置する。	令和7年度	内容	一般刑法犯の発生が多い駅周辺やバス停留所、不法投棄等の発生場所や幹線道路に、防犯カメラの設置を進める。 【増減理由】 R9 R6-R8年度の3か年計画のため			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
		7,000	→	→	—			
17	事業名	災害時協力井戸事業		担当課	危機管理課			
	事業概要	個人や事業所が所有する井戸を開放していただくことにより、災害時における生活水の確保及び公衆衛生の維持を図る。	令和7年度	内容	個人や事業所が所有する井戸の水質検査を行い、「災害時協力井戸」として登録する。災害時に水道施設が復旧するまでの間、無償で井戸水を地域住民等に開放する。			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
		550	新規	↑	→			
18	事業名	水難救助隊員養成事業		担当課	消防本部救急救助課			
	事業概要	水中における水難事故などから要救助者の救出を迅速に実施できる水難救助隊員を養成する。	令和7年度	内容	水難救助装備品の整備＋水難救助業務を行う隊員を10名養成する。			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
		5,268	新規	↓	→			
19	事業名	消防車両整備事業		担当課	消防本部救急救助課			
	事業概要	老朽化した消防車両を更新計画に基づき整備する。	令和7年度	内容	吉川分署の水槽付消防ポンプ自動車を更新配備する。			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
		90,280	新規	—	—			
20	事業名	消防車両整備事業		担当課	消防本部救急救助課			
	事業概要	老朽化した消防車両を更新計画に基づき整備する。	令和7年度	内容	消防本部の指揮車を更新配備する。			
					事業費(千円)	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
		14,115	新規	—	—			

21	事業名	自走式水洗トイレカー整備事業		担当課	危機管理課		
	事業概要	市内で大規模災害が発生した際のトイレ対応及び県内外の被災地の後方支援。	令和7年度	内容	機動性や衛生面に優れた自走式水洗トイレカーを災害時は避難所、応援拠点で活用し、平時は訓練、イベントで活用する。		
				事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度
			2,500	新規	↑	→	

柱 (3) 防災のまち

枠組み(施策) ②住環境



取組内容

空き家相談窓口を一元化し、空き家所有者に対し適正管理を啓発します。また、公害の原因や不法投棄の発生を防止し、住みよいまちの環境づくりに取り組みます。

基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

指標	基準値 H30	実績値					目標値
		R2	R3	R4	R5	R6	R6
		R7	R8	R9	R10	R11	R11
「良好な住環境づくり」に対する満足度 (%) *1	56.4%	—	—	—	57.3%	—	62.0%
							67.0%
耐震診断や耐震補強を行っている人の割合 (%) *1	31.4%	—	—	—	36.9%	—	40.0%
							50.0%

*1: 「市民アンケート」結果

実施事業

1	事業名	スズメバチ駆除事業		担当課	生活安全課		
	事業概要	個人住宅敷地内の建物等につくったスズメバチの巣を駆除する費用の一部を補助します。	令和7年度	内容	住居、庭木のスズメバチの巣の駆除に係る費用の補助。10,000円を超えた金額(上限15,500円)。 【増減理由】 R7 気候状況により利用が減少している「スズメバチ駆除助成金」と活動地域が広がっている「飼い主のいない猫不妊・去勢手術費助成金」を総合的に推進し、住環境の保全を図る。		
					事業費(千円)	方向性	
		930	↘	→	→		
2	事業名	公害防止対策事業		担当課	環境政策課		
	事業概要	市民の快適な生活環境を守るため、騒音・振動及び悪臭などの公害苦情に対し、関係機関と連携し、指導及び処理にあたるほか、公害発生源の現地調査を実施し、公害の未然防止及び拡大防止に努めています。	令和7年度	内容	・公共用水域水質検査。 ・自動車騒音常時監査業務。 【増減理由】 R7 委託料の高騰や車両リース等によるもの。		
					事業費(千円)	方向性	
		4,463	↗	→	→		

(方向性: 拡充↗ 継続→ 縮小↘)

テーマ2 安全・安心なまちづくり

3	事業名	空き家等適正管理事業		担当課	生活安全課		
	事業概要	市内における管理不全な状態となった空き家、空き地等に起因する景観及び住環境の悪化を防止することにより、生活環境の保全及び安全で安心なまちづくりを推進します。	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家の発生抑制と適正な管理 ・空き家の利活用 ・管理不全空き家への対応。 ・特定空き家の解体補助。解体経費の2分の1（上限100万円） 		
					事業費(千円)	方向性	
				10,436	→	→	→
4	事業名	環境美化事業		担当課	環境政策課		
	事業概要	クリーンボランティアの支援により、地域の美化活動を推進します。また、不法投棄監視パトロールを実施し、環境美化に努めます。	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・クリーンボランティアの運営支援。 ・不法投棄監視パトロール。 		
					事業費(千円)	方向性	
				4,518	→	→	→
5	事業名	飼い主のいない猫不妊・去勢手術支援事業		担当課	生活安全課		
	事業概要	飼い主のいない猫の増加による糞害等を抑制するため、不妊・去勢手術に係る経費等に対し助成金を交付します。	令和7年度	内容	市が認可した団体の申請によるオス猫の不妊手術、メス猫の不妊手術について、助成金を交付。 手術後には、猫の耳の一部をカットし、手術済であることを明確にする。 【増減理由】 R7 気候状況により利用が減少している「スズメバチ駆除助成金」と活動地域が広がっている「飼い主のいない猫不妊・去勢手術費助成金」を総合的に推進し、住環境の保全を図る。		
					事業費(千円)	方向性	
				1,500	↗	→	→
6	事業名	危険木伐採事業		担当課	農業振興課		
	事業概要	ナラ枯れによる倒木被害から家屋や人命を守るため、危険木の伐採を支援する。	令和7年度	内容	危険木の伐採にかかる経費の一部を補助する。 (費用の3/4以内、上限30万)		
					事業費(千円)	方向性	
				3,000	→	→	→

(方向性：拡充↗ 継続→ 縮小↘)

7	事業名	畜犬登録事業		担当課	生活安全課		
	事業概要	犬を飼育している市民に犬の登録と予防接種を受けていただき、狂犬病の発生を防止します。	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・犬の登録 ・注射済票の発行 ・予防接種通知書の送付 		
					事業費(千円)	方向性	
				1,978	R7年度	R8年度	R9年度
				→	→	→	

柱 (3) 防災のまち

枠組み(施策) ③都市基盤 (安全・安心)



取組内容

河川施設、道路を適正に整備するとともに、水道事業では、設備の維持管理や水質の保全だけでなく、窓口対応や緊急対応の質の向上に努めます。

基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

指標	基準値 H29.8	実績値					目標値
		R2	R3	R4	R5	R6	R6
		R7	R8	R9	R10	R11	R11
水道管路の耐震化延長(全長 626km) *1	170km	188km	194km	198km	202km	207km	212km
							242 km
マンホールの点検 (23,374基) *2	0 基	4,054 基	8,394 基	8,945 基	8,945 基	8,945 基	9,000 基
							180,000 基
下水道施設の改築*2	5,500m	5,800m	7,544m	8,251m	8,828m	9,779m	9,800m
							129,000m
農業集落排水処理場の公共下水道への統合*2	2 か所	2 か所	2 か所	2 か所	3 か所	3 か所	4 か所
							4 か所
	H30	R2	R3	R4	R5	R6	R6
		R7	R8	R9	R10	R11	R11
「災害に強いまちづくり」に対する満足度 (%) *3	50.0%	—	—	—	57.3%	—	60.0%
							70.0%
「道路の整備」に対する満足度 (%) *3	49.9%	—	—	—	49.6%	—	55.0%
							60.0%
	R5	R2	R3	R4	R5	R6	R6
		R7	R8	R9	R10	R11	R11
農業用ため池の改築*4	6 か所		4 か所	2 箇所	5 か所	1 か所	—
							19 か所
農業用ため池の廃止*4	2 か所				2 か所	3 か所	—
							8 か所

*1：上下水道部水道工務課調べ
 *2：上下水道部下水道課調べ
 *3：「市民アンケート」結果
 *4：産業振興部農地整備課調べ

■実施事業

1	事業名	排水路維持補修事業		担当課	道路河川課			
	事業概要	市内排水路の老朽化や危険箇所の修繕を行い、また堆積土砂を浚渫することで、市民の安全・安心な住環境づくりに寄与します。	令和7年度	内容	排水路の浚渫や維持補修工事を実施。			
					事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度	
					7,011	→	→	→
2	事業名	河川維持補修事業		担当課	道路河川課			
	事業概要	市管理河川の老朽化や危険箇所の修繕を行い、また堆積土砂を浚渫することで、市民の安全・安心な住環境づくりに寄与します。	令和7年度	内容	市管理河川の維持補修工事や堆積土砂の浚渫工事を実施。 【増減理由】 R7 宿谷川等の維持補修工事を実施する。			
					事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度	
					5,000	↗	→	→
3	事業名	公共土木施設災害復旧事業		担当課	道路河川課			
	事業概要	台風などの自然災害による被害が発生した場合に、早期に復旧工事に着手し、市民の安全・安心な住環境づくりに寄与します。	令和7年度	内容	被災箇所の測量・復旧工事を実施。			
					事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度	
					30,000	→	→	→
4	事業名	河川事務事業		担当課	道路河川課			
	事業概要	兵庫県治水・防災協会など各種協議会の会費の支払いや職員の研修を実施します。	令和7年度	内容	・各種協議会の会費の支払い。 ・職員研修の実施。			
					事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度	
					164	→	→	→
5	事業名	河川環境美化事業		担当課	道路河川課			
	事業概要	美囊川などの河川に快適な空間づくりを行うため、草刈り等の環境美化作業を実施します。	令和7年度	内容	草刈り等の環境美化作業の実施。			
					事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度	
					14,600	→	→	→

(方向性：拡充↗ 継続→ 縮小↘)

6	事業名	土木事務事業		担当課	道路河川課		
	事業概要	兵庫県道路協会など各種協会の会費の支払いや職員の研修を実施します。	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> 各種協会の会費の支払い。 職員研修の実施。 		
				事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度
1,439	→	→	→				
7	事業名	道路橋梁管理事業		担当課	道路河川課		
	事業概要	道路維持管理業務の円滑化を図るための道路台帳の補正業務や、道路橋梁の適正な維持管理などを行います。	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> 道路台帳の補正業務。 道路橋梁の適正な維持管理。 【増減理由】 R7 東播都市計画区域のみ道路台帳網図の公開に向けたデータ整備を行ったが、まだ未公開区域が残っている。道路台帳の補正を行いつつ、未公開区域の網図公開に向けた整備を行う。		
				事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度
44,901	↑	→	→				
8	事業名	私道公道化事業		担当課	道路河川課		
	事業概要	適正な道路維持管理のため、私道の公道(市道)化や、道路用地の未登記処理を行う用地測量を実施します。	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> 私道の公道(市道)化 道路用地の未登記処理を行う用地測量 		
				事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度
2,530	→	→	→				
9	事業名	下水道事業会計繰出事業		担当課	財政課		
	事業概要	安全・安心な都市基盤を構築するため、下水道事業が実施する雨水処理に係る経費や下水道施設の建設改良に要する経費などの一部を下水道事業会計へ繰り出します。	令和7年度	内容	下水道事業会計への繰出金。 【増減理由】 R7 高資本費対策分が減額となったため		
				事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度
877,000	↓	→	→				
10	事業名	石野地区風水害対策事業		担当課	道路河川課		
	事業概要	石野地区の風水害について、水害対策の設計及び対策を実施します。	令和7年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> 地形測量業務。 浸水対策設計業務及び整備工事。 【増減理由】 R7 事業規模に合わせて減額する。		
				事業費(千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度
15,000	↓	→	→				

(方向性：拡充↑ 継続→ 縮小↓)

11	事業名	河川事務事業		担当課	プロジェクト推進課		
	事業概要	令和7年度	内容	加盟している加古川改修促進期成同盟会を通じて国へ要望を行い、国直轄河川等の整備を促進。			
				事業費(千円)	方向性		
145	R7年度	R8年度	R9年度	→	→	→	
12	事業名	狭あい道路整備事業		担当課	建築住宅課		
	事業概要	令和7年度	内容	狭あい道路については道路後退部分を寄付していただける場合において、測量及び登記に要した費用の一部を助成。 【増減理由】 R7 施工単価について見直しを行った。			
				事業費(千円)	方向性		
1,082	R7年度	R8年度	R9年度	↑	→	→	
13	事業名	水利施設管理強化事業		担当課	農地整備課		
	事業概要	令和7年度	内容	ため池貯留量を一定期間内に1,000t以上低下させたため池管理者に35,000円/月を交付する。			
				事業費(千円)	方向性		
210	R7年度	R8年度	R9年度	→	→	→	
14	事業名	ため池等整備事業		担当課	農地整備課		
	事業概要	令和7年度	内容	ため池改築工事に必要な地質調査や実施設計の業務委託及び改築・廃止工事 【増減理由】 R7 改築工事に着手することによる増額			
				事業費(千円)	方向性		
242,494	R7年度	R8年度	R9年度	↑	→	→	
15	事業名	水道事業建設改良費 配給水施設費(企業会計)		担当課	水道工務課		
	事業概要	令和7年度	内容	災害に強い配水管路を整備するため、老朽管を耐震管に更新(年間6km) 【増減理由】 R7 資材費、人件費等の高騰により工事費が増加したため。			
				事業費(千円)	方向性		
576,825	R7年度	R8年度	R9年度	↑	→	→	

(方向性：拡充↑ 継続→ 縮小↓)

テーマ2 安全・安心なまちづくり

16	事業名	水道事業建設改良費 原浄水施設費（企業会計）		担当課	水道工務課		
	事業概要	令和7年度	内容	自己水源確保のため導水管布替、ポンプの据替。 【増減理由】 R7 資材費、人件費等の高騰により工事費が増加したため。			
				事業費 (千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度
		11,550	↑	→	→		
17	事業名	水道事業建設改良費 業務施設費（企業会計）		担当課	水道業務課		
	事業概要	令和7年度	内容	パソコン等システム機器更新、水道庁舎設備更新。 【増減理由】 R7 物価の上昇によるため。			
				事業費 (千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度
		41,149	↑	→	→		
18	事業名	水道事業営業費用（企業会計）		担当課	水道業務課		
	事業概要	令和7年度	内容	水道事業に係る全般の維持管理。お客様センターの維持管理費、光熱水費、職員手当等。 【増減理由】 R7 物価の上昇によるため。			
				事業費 (千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度
		1,791,363	↑	→	→		
19	事業名	下水道事業建設改良費 公共下水道費（企業会計）		担当課	下水道課		
	事業概要	令和7年度	内容	未整備地の汚水及び雨水管の新設や、施設調査による緊急度判定によって公共下水道施設の長寿命化・耐震化を行う。 【増減理由】 R7 スtockマネジメントの計画により、調査・詳細設計が主な内容で、事業費が減になる。			
				事業費 (千円)	方向性		
					R7年度	R8年度	R9年度
		143,900	↓	→	→		

(方向性：拡充↑ 継続→ 縮小↓)

20	事業名	下水道事業建設改良費 特環下水道費（企業会計）		担当課	下水道課			
	事業概要	特定環境保全公共下水道（特環） 管路の新設改築を実施します。	令和7年度	内容	未整備地の汚水管路や、農業集落排水を公共下水道へ統合するための管路の新設を行う。 【増減理由】 R7 農業集落排水の連絡管路最終完了年度で、残工事事業であるため、事業費が減になる。			
					事業費（千円）	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
		40,150	↓	→	→			
21	事業名	下水道事業建設改良費 農集事業費（企業会計）		担当課	下水道課			
	事業概要	農業集落排水処理場の改築を実施します。	令和7年度	内容	農業集落排水処理場の改築・耐水化・口吉川地区処理場の耐水化			
					事業費（千円）	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
		22,550	→	→	→			
22	事業名	下水道事業建設改良費 業務施設費（企業会計）		担当課	下水道課			
	事業概要	下水道管路施設の点検調査を実施します。	令和7年度	内容	下水道管路施設の点検頻度 ・腐食環境下にある管路は、1回/5年 ・耐食対策上重要な幹線等は、1回/5年 ・上記以外の重要な管路は、1回/10年 ・その他の管路は、1回/15年 【増減理由】 R7 ひょうご情報公園都市次期工区の関連業務が、R8年度以降に想定されるため、事業費が減になる。			
					事業費（千円）	方向性		
						R7年度	R8年度	R9年度
		42,849	↓	→	→			